

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	奈良県五條市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	五條市文化遺産総合活用推進事業		
4 実施計画期間	平成 27 年度 ～ 平成 30 年度		
5 実施計画の概要			
<p>◆五條市文化遺産総合活用推進事業 第5次五條市総合計画（平成20年9月策定）、五條市大塔町災害復旧・復興計画（平成24年3月策定）等を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展、文化遺産を活用した地域活性化を推進するため、以下の取り組みを実施する。</p> <p>◆「篠原おどり」解説書（教則用）及び伝承版映像等作成事業 （1）地域の文化遺産次世代継承</p> <p>①普及啓発事業 ・練習成果の披露（平成27年度～29年度） ・新聞・市広報での宣伝（平成27年度～29年度）</p> <p>②調査研究事業 ・音頭取りの譜面起こし等資料整理（平成27年度～29年度） ・解説書（教則用）の刊行（平成29年度）</p> <p>（2）伝統文化継承基盤整備</p> <p>①記録作成事業 ・既存の映像のデジタル化変換（平成27年度～29年度） ・伝承版映像の作成（平成27年度～29年度）</p> <p>②後継者養成事業 ・市内の公共施設での講習会（平成27年度～29年度）</p> <p>◆五條市の秋祭りと宮座行事調査事業 （1）地域の文化遺産次世代継承事業</p> <p>①調査研究事業 ・五條市内に現存している「御仮屋」の聞き取りを中心とした調査及び記録（平成28年度～30年度） ・報告書の刊行（平成30年度） ・スケッチ・イラストの作成（平成28年度～29年度）</p> <p>（2）伝統文化継承基盤整備</p> <p>①記録作成事業 ・五條市内に現存している「御仮屋」の製作過程等の撮影（平成28年度～29年度）</p> <p>◆五條市民俗芸能普及・啓発事業 （1）地域の文化遺産次世代継承</p> <p>①普及啓発事業 ・デジタル映像（平成25年度活性化事業作成分）のパッケージ化（平成28年度） ・「篠原おどり」パンフレット作成（平成28年度）</p>			
6 実施体制			
<p>本事業については、五條市及び五條市教育委員会が全体計画の企画、調整、事業の指導等を行う。 （担当課及び役割分担） 五條市教育委員会事務局文化財課：全体計画の企画、文化財の取り扱い等に関する指導を行う。 五條市役所大塔支所：大塔町内での事業実施に関する調整。 また、事業の実施については、五條市文化遺産活用実行委員会（委員長：山本誠）が主体となって行う。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 14,912 千円	平成29年度申請額： 7,366 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>◆「篠原おどり」解説書（教則用）及び伝承版映像等作成事業 撮影した映像等を元に、解説書を作成することで「篠原おどり」を多くの人に周知することができるだけでなく、現保存会会員及び新規会員（30代～70代）はこれを元に、踊りを習得することが可能となる。また、記録の保存が図られ、公開・活用されることで、この踊りを通じて「五條市」の魅力を知ってもらい、観光客の誘致へとつなげることができる。</p> <p>◆五條市の秋祭りと宮座行事調査事業 現存する行事を記録し、映像で残すことで、後世に伝承することができる。また、地元の住民にも自分たちの地域に残る貴重な文化を認識してもらおうきっかけとなる。</p> <p>◆五條市民俗芸能普及・啓発事業 奈良県指定無形民俗文化財となっている「篠原おどり」などを県の内外にアピールすることができる。それを通じて、五條市の魅力を知ってもらい、観光客の誘致へとつなげることができる。</p>			

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）	
事業概要：	なし
事業概要：	
事業概要：	
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
なし	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	五條市教育委員会事務局文化財課

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	篠原おどり保存会への新規入会者数			関連事業:	事業①～④	
目標値 1 :	平成 28 年度	0 人	⇒	平成 30 年度	5 人	
設定根拠 1 :	篠原地区の住民構成及び保存会会員の年齢を考慮して、新規会員を増加させる。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成	年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	人	人	人	人	人	人

事業⑦：	五條市民俗芸能普及・啓発事業	実施団体：	五條市文化遺産活用実行委員会		
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 29 年度		
事業概要：	平成25年度の「五條市文化遺産を活かした地域活性化事業」でデジタル化した五條市の民俗芸能（陀々堂の鬼はしり、阪本踊、篠原おどり、惣谷狂言）について、パッケージ化したものと「篠原おどり」にかかるパンフレットを作成し、市内外の中学校、高等学校等に配布し、授業等で使用してもらう。				
評価指標区分：	・保存会への新規入会者数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	興味を持った中学生、高校生の、現在活動している篠原おどり保存会、惣谷狂言保存会、陀々堂の鬼はしり保存会への総入会者数。				
目標値：	平成 28 年度	0 人	⇒ 平成 30 年度 15 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
人	人	0 人	人	人	人